

## 附 属 明 細 書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	土地				
	建物				
	定期預金				
		財務諸表に対する注記に記載			
	基本財産計				
特定資産	退職給付引当資産				
	周年事業引当資産				
	特定資産計				

(記載上の留意事項)

- ・基本財産及び特定資産については、財務諸表の注記に記載している場合には、その旨を記載し内容の記載を省略することができる。
- ・重要な増減がある場合には、その理由、資産の種類具体的な内容及び金額の脚注をするものとする。

### 2. 引当金の明細

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金					
		財務諸表に対する注記に記載			

(記載上の留意事項)

- ・期首又は期末のいずれかに残高がある場合のみ作成する。
- ・当期増加額と当期減少額は相殺せずに、それぞれ総額で記載する。
- ・「当期減少額」欄のうち、「その他」の欄には、目的使用以外の理由による減少額を記載し、その理由を脚注する。
- ・引当金については、財務諸表の注記において記載している場合には、その旨を記載し、内容の記載を省略することができる。